

EC-277T 特殊ブロンズ TIG 棒です

シリコンブロンズ、銅合金と亜鉛引き鋼、鉄、及びマリアブル鋳鉄のような鋳鉄ベースのあらゆる合金の修理にお薦めします。

製品概要

EC277T は耐酸性のあるブロンズ棒で驚異的な物性を持った製品で下記の優れた特徴を持っています。

1. 高脱酸：ほとんどのブロンズ棒は比較的ピンホールが出やすいのです。これは銅が溶接中に酸化し、硫化物や酸化物が溶着金属中に生成されることが原因です。これらの不純物が入ると物性が大幅に低下することになるのです。さらに伸び、耐疲労性も大幅に低下します。
2. EC277T に使用されている芯線は製造過程で完全に脱酸されています。さらに被覆には溶融金属の酸化や酸化物の巻き込みを防ぐ特殊な物性も含まれています。
3. 汎用性：EC212T は下記を含むほとんどの金属に使用可能です。
ステンレス、ブロンズ、アルミニウムブロンズ、鋳鉄、真鍮
建築用ブロンズ、スティール、銅、船舶用ブロンズ、モネル
亜鉛引き鋼、マリアブル鋳鉄
摩耗した部分の耐摩耗肉盛り用として、あるいはブロンズ鋳物の補修などにも使用することができます。又非鉄金属や異種金属の接合にも使用できます。

テクニカルデーター

引っ張り強度	最大 45.5kg/mm ²
降伏強さ	31.5kg/mm ²
伸び率	35%以上
硬さ	120BHN

使用手順

全ての埃とその他の異物を溶接部からきれいに取り除いて下さい。予熱は 350° C から 400° C です。そして温度は溶接の間中保たれてなければなりません。直進ビードのみ使用します。

基本的アルゴンガスを使用しますが、非常に厚い箇所には 10 から 20%ヘリウムや酸素混合のイナートガスが必要になるかもしれません。